

# 2026年度 第27回東海女子サッカーリーグ要項

目的 東海地域の女子サッカーの普及・育成・強化・発展を図るとともに、加盟チーム相互の親睦を深めることを目的とする。

1. 主催 一般社団法人東海サッカー協会
2. 主管 (一社) 東海サッカー協会女子委員会、東海サッカーリーグ運営委員会
3. 期日 2026年3月～2026年12月
4. 会場 東海地域各所
5. 参加資格
  - (1) 2026年(公財)日本サッカー協会(以下JFA)に女子登録した加盟チームであること。
  - (2) ①上記(1)のチームに選手登録締切日4月30日までに登録された中学生以上の女子選手。  
小学生は参加できない。  
②JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。  
この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手が所属するチームの種別、種別区分は問わない。  
※但し、同一選手が異なるチームで同一リーグに参加することはできない。
  - (3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
  - (4) 追加変更について
    - ①追加登録は、2026年10月31日までとする。
    - ②JFA登録完了後、追加変更した場合はメンバー登録を毎週水曜日18:00までに運営委員長へ申請する。
    - ③運営委員長は、毎週金曜日21:00までに申請されたメンバー表を全チームに展開し、それをもって追加変更を可とする。
6. 競技規定
  - (1) 1部6チーム、2部6チームによる2回戦総当たりのリーグを行う。
  - (2) 試合時間は、90分(前後半各45分、ハーフタイム15分)とする。
  - (3) 2025/26 JFA 競技規則に準ずる。
  - (4) 参加者は各チームの責任において傷害保険に加入していること。
  - (5) 試合球はモルテン「ヴァンタッジオ 4900 (芝用)」(品番：F5A4900-P) (5号球)とし、各チーム持ち寄りとする。
  - (6) 審判(主審・副審)は東海審判委員会派遣とする。四審は帯同審判(有資格者：3級以上が望ましい)にて対応する。
  - (7) ユニフォームは、正、副の異なる色を用意する。事前に対戦相手との協議にて着用カラーを決定する。

- (8) 各試合の登録選手は最大 20 名とする。
- (9) 交代できる人数は、7 名交代（自由交代ではない）。試合中の交代は 7 名可能とし、ハーフタイムの交代を除き 3 回交代できるものとする。
- (10) ベンチ入りできる人数は最大 15 名（交代要員 9 名、役員 6 名）とする。
- (11) 1 チームの競技者が 7 人未満になった場合、「0-6」不戦敗とする。
- (12) 退場処分を受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。その後の処分は規律委員会が決定する。
- (13) 警告累積が 2 回となったものは、次の 1 試合に出場できない。
- (14) テクニカルエリア内から戦術的指示はその都度ただ 1 名の役員が伝えることができる。
- (15) 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (16) WBGT を試合開始 30 分前、試合開始直前、ハーフタイムの 3 回測定する。測定した結果、WBGT=25℃以上の場合、WBGT=28℃以上の場合、WBGT=31℃以上の場合、以下のように試合を進めることとする。（熱中症対策ガイドライン参照）
- WBGT=25℃以上の場合：3 種の試合は『JFA 熱中症対策<A>』を講じた上で、[飲水タイム]を行う。
- WBGT=28℃以上の場合：『JFA 熱中症対策<A>』を講じた上で、以下の対応を行う。
- 1・2 種…[Cooling Break] または[飲水タイム]を行う。
- 3・4 種…[Cooling Break]を行う。
- また、『JFA 熱中症対策※1<A+B>』を講じた場合は、全ての種別において[Cooling Break] または[飲水タイム]を推奨することとする。
- WBGT=31℃以上の場合：試合を中止とし、再試合とする。ただし、ハーフタイムの測定で中止となった場合は、後半からの再試合とする。
- (17) 天候不良（雷、台風等）、その他の理由により試合が開始できない、または試合が中断された場合は 30 分を限度に待機し、試合の開始・再開または中止を主審が決定する。中断から 30 分を過ぎて開始または再開できない場合は、当該試合は中止とする。ただし、中断が後半開始までの場合は再試合、後半が開始されていれば試合成立とする。
- (18) 公式試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合には、その帰責事由あるチームは、原則として 0 対 6 で敗戦したものとみなす。
- (19) 公式試合が、悪天候、地震等の天災地変または公共交通機関の不通、その他いずれのチームの責にも帰すべからず事由（不可抗力）により開催不能または中止となった場合の審判費用はリーグが負担する。会場費用については、運営委員会での審議をもって決定する。

(20) 順位決定に関して、2026年12月31日までにリーグ戦の全日程の消化が出来ない場合、その時点の順位をもって最終順位とする。また、皇后杯のシード権が関係する1部の前半戦の順位に関して、前半戦の全日程が消化できない場合でも、2026年7月31日時点の順位で皇后杯のシード権を決定する。

(21) 脳震盪の疑いがある選手が発生した場合の交代について 残りの交代人数と交代回数に関係なく各チーム最大1人まで交代することができる。「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは、(脳震盪に限らず) いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる。交代できるが7名の場合、両チームが「脳震盪による交代で入る交代要員」を使った場合、各チームは最大で9名の交代要員を使うことができる。

## 7. 参加チーム

- 1部 (6チーム)
- 愛知東邦大学 (愛知県)
  - 藤枝順心高等学校 (静岡県)
  - 中京大学 (愛知県)
  - 常葉大学附属橘高校 (静岡県)
  - 名古屋経済大学 (愛知県)
  - 朝日インテッククラブリッジ名古屋 U-18 (愛知県)
- 2部 (6チーム)
- **MYFC レディース (静岡県)**
  - ルビナ四日市 (三重県)
  - 磐田東高等学校 (静岡県)
  - 東海大学付属静岡翔洋高等学校 (静岡県)
  - 至学館大学 (愛知県)
  - 豊田レディースフットボールクラブ (愛知県)

8. 表彰 1部2部の優勝、準優勝を表彰する。

9. 参加料 150,000円

2026年2月28日までに、東海女子サッカーリーグ運営委員会の口座に振り込む。

## 10. その他

(1) 各試合30分前までに本部に選手登録証または選手登録一覧とメンバー表2部を提出する。